

芸術鑑賞教室 劇団四季「アナと雪の女王」



(c)Disney 写真:阿部章仁
令和6年12月11日(水)、劇団四季劇場「春」で鑑賞しました。参加者の報告をもとに、この芸術鑑賞教室を紹介します。

素晴らしい演出

エルサの魔法を使うシーンがかなりあって、どんなふうにしてくれるのか気になっていました。実際、スポットライト、照明などにこだわりがあって、予想以上のクオリティで私たちに魔法を見せてくれました。

特にエルサの魔法でアナが完全に凍るシーンには驚きました。舞台ではアナと雪のキャストたちの動きが止まり、その体に氷が張るような映像が映し出され、本当に凍ってしまったようでした。エルサのアナを思う心が氷を溶かし、アナは無事に生氣を取り戻しました。同時に硬く凍ったエルサの心も溶けたのです。

舞台効果

プロジェクションマッピングの良さが最大限生かされていて、とても素晴らしかった

です。エルサから魔法が出てるように見え、それに加えて舞台ならではの迫力があって面白かったです。

エルサの衣装にもそれが表れていて、遠くからでも氷の輝きを堪能できました。

オーケンの店

また、映画と少し違うところもあって面白かったです。「オーケンの店」の場面で、オーケンの登場が舞台袖からではなく客席からだったので、初めはどこにいるのだろうと探しました。それから「ヒュッゲ」という言葉の意味を伝える歌とダンスを披露してくれました。その時、サウナからすごい人数のキャストさんが出てきて面白かったです。

出演者に寄せて

エルサについて

私は子どものころから、凛としていて強く芯があり、美しいエルサが大好きでした。そのエルサが本当に現実に現れたようでした。氷の魔法を操り、力強いオーラを出すエルサに思わず泣いてしまいました。役者さんは観客の

ために血の滲むような練習をしてくれたんだと思うと、涙腺が崩壊しそうでした。

アナについて

アナの天真爛漫さと可愛さが最大限に引き出されていました。アナの元気さに私はよく励まされていました。落ち込んだ時には、アナの歌う曲を聴いて気分を上げました。



本校のエルサ登場

(c)葦浦朱鞠

参加者の感想

○もし自分がエルサの立場だったら逃げてしまうのも分かるし、アナの立場だったら姉に避けられるのも嫌だし、どちらでも大変だと思いました。また、ハンスがしたことは最低だけど、友達にいじめられていたから可哀想な部分もあったと思います。全員悲しい過去があったからこそハッピーエンドで終わることができたのだと思いました。また、役者さんの肺活量や声量が凄くて迫力がすごかったし、引き込まれました。(3年)

○私が一番好きなシーンはエルサが“Let It Go”を歌うシーンで、一人で歌っている迫力じゃないくらいすごく、鳥肌がたちま

した。事前学習で知った細かいところまでのこだわりを感じられました。もっと他の作品も見たいなあと思います。(2年)

○「アナと雪の女王」を舞台で観たのは初めてでしたが、すごい迫力があって素敵な歌声にとっても感動しました。歌、演技、全てが素晴らしく、最初から最後までずっと感動しながら観劇しました。一番印象に残ったシーンは、エルサが歌う「ありのまま」が迫力があって、舞台装置も綺麗でとても感動しました。観劇した後、「アナと雪の女王」が更に好きになりました。来年の芸術鑑賞教室も楽しみにしています。(1年)